

令和 5 年度事業報告

令和 5 年 5 月にはコロナが 5 類に移行し、インバウンドなど観光を取り巻く状況は改善された。これにより観光やイベントが再開され、地域経済の再生に向け、アフターコロナの観光が本格的に始動した。

当協会においても、丸亀市が世界の持続可能な観光地トップ 100 選に選出され、丸亀うちの PR 動画の作成や台湾からの視察を受け入れるなど新たな動きに着手した。

また、富裕層をターゲットにした丸亀城延寿閣別館城泊事業に係る改修、外構工事、実証実験等開業に向けた各種事業を市と協力し国等の補助を受け実施した。

高松空港への直行便が再開され、増加したインバウンド客への対応として飲食店メニューの多言語化への支援や観光案内所職員の英語研修、国が行う DMO 人材育成研修などに参加した。

そのほか、注目されつつある離島観光への支援として「離島航路運賃無料キャンペーン」や宿泊助成事業を受託した。

事業の拡大や丸亀市からの委託事業の増加（お城まつりの開催委託等）に対応するため、臨時職員 3 名を正規職員に転換するとともに丸亀市から職員 2 名が派遣され、組織体制を整備した。

このようにアフターコロナの観光施策、国、県、市の動向を注視しながら、地域の賑わいや楽しみを作り出し、観光交流人口を少しでも増加させるため、以下の事業を行った。

I 新規、重点事業

1 DMO推進事業

丸亀版DMO懇談会、リーディングプロジェクト会議の開催及び観光関連データの収集・整理

(1) 丸亀版DMO懇談会の開催 (2 回)

丸亀版DMO懇談会では、丸亀の観光振興や参加者同士の連携、新たな取組の創出等を図るため、今後の丸亀市における観光戦略について自由にアイデア、意見をいただいた。

概要

	実施日	参加者 (人)	会場	主なテーマ
1	令和 5 年 8 月 10 日	23	ボートレースまるがめ ROKU	ボートレースまるがめ(ナイトコンテンツ)と観光連携)
2	令和 6 年 1 月 30 日	30	市民活動交流センター マルタス	丸亀城における観光イベントについて

(2) 丸亀版DMOリーディングプロジェクト事業の推進

令和6年度「ニッカリ青江」イベント開催について（2回）

概要

	実施日	参加者 (人)	会場	主なテーマ
1	令和5年10月12日	24	市民活動交流センター マルタス	次年度に向けた取り組み及び 新規企画内容について
2	令和6年3月15日	28	市民活動交流センター マルタス	課題の洗い出し等

（3）観光データの整理・収集・分析

DMO戦略を練る上で欠かせないのが、データの整理、収集であり、丸亀市観光客動向調査を丸亀城内観光案内所で年4回（春夏秋冬）実施した。

春：5月25日～6月23日(30日間) 100サンプル

夏：8月30日～10月1日(33日間) 100サンプル

秋：11月29日～12月10日(12日間) 100サンプル

冬：1月15日～2月3日(20日間) 100サンプル

2 インバウンド（訪日外国人旅行者誘致）対策事業

（1）観光情報サービス

- ①外国人観光客との対面対応時又は電話対応時に、電話等を介し9か国語対応可能な香川県多言語通訳・翻訳コールセンターに引き続き登録し、外国人来客の際にスムーズに案内ができるように備えた。

外国人利用人数 丸亀市観光案内所 746人

丸亀城内観光案内所 4,988人

- ②アフターコロナの観光需要回復を見据え、外国人観光客へのおもてなし力を高めるために、JNTOが主催する認定案内所地域セミナー（ブロック別研修会）に参加した。

2023年度 JNTO 認定案内所地域セミナー（中国・四国ブロック別研修会）

日程 令和5年7月6日

場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前

（新）③飲食店多言語メニュー開発支援事業

インバウンド対応に取り組む賛助会員の飲食店店舗への支援として、メニューを4カ国の多言語に翻訳するサービスを開始した。

申込：4件、うち完成：1件

（新）④観光案内所職員向け英語研修の実施

観光案内所での訪日外国人対応能力の向上のため、全国通訳案内士の方を講師にむかえ、

職員対象の英語研修を実施した。

令和5年8月～9月 全8回

(2) 観光商談会、プロモーション等の実施

①四国ツーリズム創造機構が主催する「四国観光商談会 2023」に参加し、丸亀の観光 PR をおこなった。

日程 令和5年10月5日

場所 第一ホテル東京

商談数 17社

②ツーリズム EXPO 2023 大阪・関西に参加し、日本遺産関連や四国他各エリア紹介ブース等を視察、多言語翻訳やデータ分析によるマーケティング関連事業者と商談した。

日程：令和5年10月27日

③香川県が主催する、訪日旅行を取り扱うフランス旅行会社との商談会へ参加した。

日程 令和5年11月27日

場所 おかやまコンベンションセンター（ままかりフォーラム）

3 丸亀夜型観光推進事業

(1) 丸亀城石垣ライトアップ

石垣のライトアップを行い市民や観光客に夜の丸亀城を楽しんでいただいた。

期間 令和5年4月1日から4月16日

令和5年9月9日から11月5日

令和5年12月15日から令和6年2月4日

(2) 丸亀城キャッスルロード

四国職業能力開発大学校やうちわ工房竹の協力を得て、大手門から天守までの間をイルミネーションや竹あかりで点灯する「丸亀城キャッスルロード」を開催した。枳形石垣や大手一の門に江戸初期の馬術家・曲木平九郎や飯山の桃、綾歌町の菊を模した紋などのプロジェクトマップピングなどで夜の丸亀城を幻想的に彩った。また期間中、大手一の門や天守などで音楽ライブなどのイベントを実施した。

期間 令和5年9月9日から11月5日（62日間）

概要

イベント名	開催日	内容	集客数（人）
丸亀城キャッスルロード	9月9日～ 11月5日	大手門から天守への道程をイルミネーションや竹あかりで点灯。	15,921

丸亀城キャッスルロード 点灯式	9月9日	18時30分よりイルミネーションの点灯式を行った。	500
丸亀城天守夜間特別開館	期間中の土・日・祝日	16時30分から21時まで天守の夜間開館を行った。(21日間)	2,007
丸亀城ナイトフェスタ	9月9日	イベントステージやグルメブースなどを開催。	800
丸亀城お月見散歩 (着地型観光まち歩き事業)	9月23日 9月30日	提灯を片手に夜の丸亀城を散策し、道中、専門のガイドから歴史を学んだ。	14 13
丸亀城ランタン NIGHT	10月15日	丸亀城の夜空に思いを込めて、ランタンを一斉に打ち上げた。	321
ゴスペルライブ i n 丸亀城	10月22日	丸亀城大手一の門に響き渡る感動のゴスペルライブを行った。	120

(3) ウィンターイルミネーション 2023-2024

JR 丸亀駅南口広場にて、四国職業能力開発大学校の協力でイルミネーションを展示。街ゆく人に楽しんでいただいた。

期間 令和5年12月15日から令和6年2月4日

12月15日：点灯式

(4) 城泊の実施に向けて

丸亀市からの業務委託や、観光庁の「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業補助金」や市補助金を活用し、城泊事業のコンテンツ造成や当該事業に必要な家具等の購入、PR動画の制作、公式ホームページの制作を行ったほか、天守および大手一の門の照明器具の取替えなど、城泊事業実施に向け環境整備を行った。

2月16日～19日の4日間で実施した2組4名による実証実験では、様々な意見や感想をいただき、それらをもとに各コンテンツのブラッシュアップを行った。

また、城泊事業をより効果的なものとするため、市補助金を活用し、旧金毘羅街道沿いや本島など丸亀市内に残る古民家等の現地調査を行い、活用可能な歴史的資源の現状把握に努めた。

4 ポートレース丸亀連携事業

(1) 情報発信事業

丸亀城イベントや市内観光イベント、JR丸亀駅構内等において、パンフレットやポスターの掲示など積極的にポートレース丸亀のPRを行った。

(2) 30km圏内のイベント等でのポートレースまるがめPR事業

①GI京極賞 丸亀ゆかりの地物産展の開催

日時：令和5年12月9日(土) 10:00～18:00

日時：令和5年12月10日（日）10:00～19:00

場所：ボートレースまるがめ 3F 特設会場

内容：ボートレースまるがめにて開催される「G I 京極賞」を記念して、丸亀市親子都市「北海道京極町」をはじめ、親善都市「石川県七尾市」、友好都市「秋田県由利本荘市」、交流都市「愛媛県東温市」「福井県小浜市」のほか、「福井県坂井市」「青森県弘前市」など丸亀ゆかりの地のお土産物などを一同に集めた物産展を開催

②2024 新春運だめし！ガラポン大抽選会の開催

日時：令和6年1月1日（祝）17:00～20:00（無くなり次第終了）

場所：2F イベントホール

内容：本場販売している全レースの未確定舟券1,000円分のレシート及び舟券をお持ちの方を対象に抽選会を開催（連続5回まで/回数制限なし）
当たり本数 2024 本（司会 大木亀丸、福本愛莉）

（新）（3）新規ファン獲得施策実施事業≫

①ボートレースまるがめモニターツアーVol.1

日時：10月8日（日）10:30～21:00

参加人数：23名

内容：JR丸亀駅集合→讃岐うどんめん舟（昼食）→国営讃岐まんのう公園（自由散策）→ボートレースまるがめ ROKU（初心者教室）→丸亀城キャッスルロード→大手一の門夕食&JAZZ ライブ鑑賞

②ボートレースまるがめモニターツアーVol.2

日時：1月28日（日）10:00～19:00

参加人数：20名

内容：JR丸亀駅集合→金毘羅宮→神椿（昼食）→中津万象園→ボートレースまるがめ ROKU（初心者教室）

（4）BOATRACE地域振興クーポン事業

コロナ禍において経済的打撃を受けたボートレース場周辺地域の地場産業支援並びにボートレースファンをはじめとした地元住民の消費促進を目的に、ボートレースまるがめ及びBOATRACE振興会が発行する地域振興クーポン券（額面1,000円及び500円）総額1,000万円分を配布し、地域経済の活性化に寄与した。

実施期間 令和5年6月17日～令和6年2月28日

配布場所 ボートレースまるがめ及び丸亀市内イベント会場等

舟券購入者を対象とした抽選会、グリーンまるがめ来場者を対象としたアンケート及びイベント会場でのゲーム等参加者へ謝礼として配布。

加盟店舗 ポートレースまるがめから約 10km 圏内に位置する丸亀市観光協会賛助会員等 90 施設。

配布枚数 1,000 円券 9,000 枚、500 円券 2,000 枚 計 11,000 枚

利用枚数 1,000 円券 8,602 枚、500 円券 1,693 枚 計 10,295 枚

利用実績 配布額 1,000 万円、利用額 944 万 8,500 円 回収率 94%

(5) 観光客誘客

①対象宿泊施設（オークラホテル丸亀、スーパーホテル丸亀駅前、丸亀プラザホテル、ホテルアネシス瀬戸大橋、東横 INN 丸亀）利用者に向けた、入場無料券・フードコート 300 円分のお食事券をセットで配布するサービスを行った。

期間 令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日

概要

利用月	利用件数（件）	利用額（円）
4 月	42	12,600
5 月	28	8,400
6 月	52	15,600
7 月	14	4,200
8 月	54	16,200
9 月	30	9,000
10 月	87	26,100
11 月	45	13,500
12 月	96	28,800
1 月	84	25,200
2 月	74	22,200
3 月	92	27,600
合計	698	209,400

5 日本遺産の活用

(1) 「本島・広島に泊まって日本遺産を巡ろうキャンペーン」

昨年に引き続き、丸亀市離島振興室からの委託事業として、本島と広島の宿泊施設を利用し、日本遺産構成文化財を巡った観光客に一人あたり 3,000 円を助成する事業を行った。

期間 令和 5 年 7 月 15 日～10 月 31 日

助成人数 280 名 助成金額 782,000 円 （R4 年度 166 名 493,000 円）

(新) (2) 「離島航路運賃無料キャンペーン」PR 業務

離島振興室が実施する離島航路運賃無料キャンペーンにおいて、ポスター・チラシの作成、お土産等の物販コーナーの設置、WEB サイト・SNS での情報発信・アンケートの実施

などで協力した。

令和 6 年 2 月 1 日～2 月 29 日

6 体験型観光メニュー造成事業助成金制度の実施

体験型観光の充実を図り、旅行者の満足度の向上や滞在時間の拡大による地域での観光消費額の増加が期待できるとして、この事業に取り組む事業者への助成金を実施し支援を行った。アスパラガス「さぬきのめざめ」の収穫体験を実施する事業者に対し、体験に必要な道具等の購入費用を助成した。

助成件数 1 件（藤井農園）助成額 90,202 円

7 観光振興団体支援事業

キッチンカーを利用して丸亀市内でのイベントを企画する団体へ開催費用の一部を助成した。

概要

イベント名	主催団体名	開催日	会 場	台数	集客数 (人)
tutti marche	pair	7 月 22 日	丸亀市民ひろば	14 台	800
FOOD TRUCK CIRCUS in 丸亀	FOOD TRACK MEETS~KAGAWA~	8 月 11 日	丸亀市民ひろば	19 台	1,000
ワクワク体験 kids 王国 in 丸亀	四国家サポーターズ クラブ	10 月 14 日	丸亀市民ひろば	2 台	3,000

II. 継続事業

8 観光イベント等開催事業

(1) 丸亀城桜まつりの開催

令和 5 年 4 月 1 日から 4 月 16 日までの 16 日間、昨年に引き続き「桜の海」と称して天守東から二の丸井戸周辺の桜を上下からライトアップした。

(2) 丸亀の観光宣伝と物産展の開催

交流都市や各地のイベントや商談会に参加、協賛し、観光宣伝と物産展を行うことにより、丸亀の観光 P R と地場製品の販路拡大を図るとともに各市町との親善を深めた。

概要

開催地	イベント名	開催日	内容
東京都港区新橋 香川・愛媛せとうち旬彩	まるっと丸亀うまげなも んフェア	5 月 31 日～6 月 6 日	骨付鳥、ニッカリ青江関連 グッズその他丸亀市の特産

館			品の販売や観光宣伝
東京都港区新橋 香川・愛媛せとうち旬彩館	旬彩館丸亀ブランドフェア	6月28日～7月4日	飯南の桃、骨付鳥、丸亀うちわ、その他丸亀市の特産品の販売や観光宣伝
大阪府大阪市北区 グランフロント大阪	大阪お城フェス 2023	8月11日～13日	地場産品の販売や観光宣伝
石川県七尾市(親善都市)	七尾秋の大市	11月3日	うどんの製作実演販売や地場産品の販売等
さぬき市志度 平賀源内記念館周辺	さぬきバル	11月3日～4日	地場産品の販売や観光宣伝 とり奉行骨付じゅうじゅうの出演
東京都千代田区有楽町 東京交通会館前イベントスペース	徳島・香川「トモニマルシェ」	12月2日、3日	地場産品の販売や観光宣伝
東京都港区新橋 香川・愛媛せとうち旬彩館	香川・丸亀ブランドフェア～冬のあったかグルメと丸亀土産～	1月31日～2月6日	地場産品の販売やニッカリ青江関連グッズの販売、観光宣伝
秋田県由利本荘市(友好都市)	やしま冬まつり	2月23日	うどんの製作実演販売や地場産品の販売等
高松丸亀町壱番街前ドーム広場	骨付鳥とさぬきワインの マリアージュ	3月2日	物産展とワークショップ

(3) その他イベントへの協賛

概要

イベント名	開催日	場 所	集客数 (人)
チャコリの日	4月9日	ミモカ	500
第74回丸亀お城まつり	5月3日、4日	丸亀城周辺	230,000
桃喰うまつり	7月16日	飯山北コミュニティセンター	5,000
第52回丸亀城菊花展	10月21日～11月13日	丸亀城大手門広場	24,468
あやうたふるさとまつり	11月4日、5日	アイレックス	4,500

9 施設整備及び美化清掃事業

(1) 美化清掃事業

自然公園財団及び丸亀市の事業として、本島・広島地区の海水浴場・遊歩道の清掃を実施。

本島地区 5か所 広島地区 1か所 本島遊歩道清掃 3か所

(2) 広島江の浦、本島泊・屋釜3海水浴場の安全確保事業

海開きは中止としたが、安全確保のための監視船派遣等の事業を実施した。

10 広域観光キャンペーン事業

さぬき瀬戸大橋広域観光協議会（中讃3市5町他）の一員として、「さぬき瀬戸大橋広域観光キャラバン（大阪府箕面市）」へ参加し、物産品の販売や観光PRを行った。

11 観光情報発信事業

（１）観光情報サービス

①JR丸亀駅構内の案内所において、観光・宿泊・交通などの観光情報を提供。

利用人数 13,607人 ※R4年度 10,573人

利用状況 宿泊案内 33人 交通案内 2,580人

観光案内 6,179人 電話案内 1,721人

外国人案内 746人 その他 2,348人

②丸亀城内観光案内所においても、丸亀の物産PRや観光情報を提供。

③丸亀駅構内に瀬戸内中讃定住自立圏のパンフレット設置場所を作り、中讃2市3町が共同で観光情報発信を行った。

④本島の遠見山・東山のハイキングコースの美化清掃や宿泊・観光案内など、塩飽諸島の観光情報提供等を行った。

（２）インターネットでの情報発信

高度情報化社会に対応し、インターネットでの観光情報提供を行うため、ホームページやSNSを活用し、的確かつリアルタイムに情報を提供。また、Eメールによる観光客の問い合わせに対し、迅速に観光情報を提供した。デジタルへの移行に伴い、紙のパンフレットの発送依頼は減少傾向にある。

HPアクセス数 550,327件 （R4年度 454,310件）

Eメールや電話連絡によるパンフレット送付数 235件 （R4年度 313件）

（３）丸亀おもてなし割クーポン2023の発行

賛助会員協力店や丸亀城等で利用できるクーポンを作成し、県外旅行者や宿泊施設を中心に配布した。

（４）チャージスポットの設置

丸亀市観光案内所及び丸亀城内観光案内所に、持ち運び可能なスマートフォン充電器のシェアリングサービス「チャージスポット」のサービスを継続した。

12 丸亀城魅力向上事業（丸亀城イベント）

（１）丸亀城の天守開放、大手一の門（太鼓門）開放

丸亀城天守を一般開放。

入館者数 124,978 人 (R4 年度 116,889 人)

(2) 「まるがめ文化芸術祭 2023」事業の共催

令和5年9月から11月まで丸亀市文化振興事業協議会主催の「まるがめ文化芸術祭2023」に協力。郷土の文化・歴史に関心をもってもらうことにより、観光振興にも寄与した。

(3) 丸亀城正月おもてなし

新年を迎え、元旦に来城された方にあめ湯の接待を行った。

接待人数 420 人

(4) 丸亀城イベント

丸亀城で季節に応じたイベントを開催し、お笑い人力車芸人や音楽ステージ、飲食ブースなど観光客増加に向け丸亀城のPRを行った。

概要

イベント名	開催日	内 容	集客数 (人)
丸亀城ナイトフェスタ	9月9日	丸亀城キャッスルロードに合わせ、イベントステージやグルメブースなどを開催。	500
新春フェスタ	1月8日	見返り坂を駆け上がりタイムを競う、一番福選手権やグルメブースなどを行った。	1,000

計 1,500

13 丸亀おもてなし事業

(1) 丸亀城お笑い人力車

丸亀城お笑い人力車芸人「大木亀丸」(吉本興業)に継続して委嘱し、人力車の運行を行った。出演するボートレースまるがめ YouTube ライブ番組「ウチまる」の人気により、県外のファンが丸亀城を訪れ人力車にご乗車いただいている。また、県外のボート場の YouTube 番組へも出張出演が増えており、丸亀城お笑い人力車の PR・ファンの獲得増加に繋がっている。

人力車乗車人数 711 人 月平均 59 人 (R4 年度 799 人)

概要

稼働月	利用人数 (人)
4 月	105
5 月	46
6 月	54

7 月	64
8 月	49
9 月	56
10 月	85
11 月	51
12 月	32
1 月	47
2 月	69
3 月	53

(2) 丸亀城と 12 人のお姫さま

(株) メロンブックスとのコラボレーションにより制作した丸亀城のお姫様キャラクターのショッピングバッグを増刷し、観光イベント等の配布用として利用するなど、丸亀市や丸亀城の観光 PR に活用した。

14 ご当地キャラ運営事業

丸亀市のご当地キャラクター「京極くん」「うちっ娘」「とり奉行骨付じゅうじゅう」を丸亀市内のイベントやご当地キャラ博 in 彦根などのイベントに参加させ丸亀の PR や誘客を図った。

出務日数 23 日（貸出を含まない。）

とり奉行骨付じゅうじゅうお誕生日会を開催 令和 5 年 10 月 9 日

とり奉行骨付じゅうじゅうをデザインした丸亀城石垣修復寄付金付き年賀状を販売し、市民に利用してもらった。

販売期間 令和 5 年 11 月 1 日～11 月 28 日

販売枚数 8,000 枚

15 丸亀市滞在型観光誘致促進事業

新型コロナウイルスが 5 類に移行され、国内旅行全体ではやや持ち直しが見られるものの、募集型旅行については集客が見込めず中止になるケースが見られた。延べ 30 泊未満の小規模修学旅行 2 件については、団体旅行の助成制度を活用し支援を行った。団体旅行、修学旅行共に、中国・四国エリアからの旅行が大半を占めた。

(1) 丸亀市コンベンション支援事業

助成件数 計 2 件（県内の団体）

(2) 丸亀市団体旅行等誘致促進事業

助成件数 国外の旅行会社 計 0 件

国内の旅行会社 計 11 件（県内旅行会社 0 件）

- 日帰り旅行 8 件、泊旅行 3 件、ボートレース丸亀を含む旅行 0 件
- (3) 丸亀市修学旅行等誘致事業
助成件数 計 15 件 (県内の旅行会社 0 件)
- (4) 丸亀市合宿等誘致事業
助成件数 計 13 件

16 観光資源等開発事業

(1) 飯野山・青ノ山観光事業

- ①4 月 22 日～28 日期間「讃岐富士マウンテンウィーク 2023」を開催し、4 月 22 日にはオープニングイベントとして「第 14 回里山まつり」を坂出市と合同で開催した。
里山まつり登山客数 546 人 (飯野町、飯山町、坂出市)
里山まつり開催日 22 日は土曜日開催となったため、登山客数が増加した。
- ②4 月 1 日～29 日 JR 丸亀駅中二階ギャラリーにて「讃岐富士 PR 展」を開催し、讃岐富士の魅力を写真で紹介した。
- ③宮池にて年に 2 回 (4 月中旬・8 月下旬) 見ることができるダブルダイヤモンド讃岐富士については、ため池の安全管理確保の観点から今年度も PR 活動を自粛した。

- (新) ④「第 1 回 2023 年飯野山俳句コンテスト」を実施し、最優秀賞 1 作品、優秀賞 2 作品、特別賞 7 作品、計 10 作品を選定した。また、最優秀賞の作品は令和 6 年讃岐富士マウンテンウィークのチラシに掲載した。
応募期間 11 月 1 日～12 月 15 日 (45 日間)
応募総数 651 点

(2) 丸亀歳時記事業

丸亀城や丸亀市立資料館、J R 丸亀駅において、丸亀の伝統文化や風物詩を観光資源と捉え、1 年を通じ実演・P R イベントを実施し、駅を利用する乗降客や観光客、市民の方々に楽しんでもらった。

概要

イベント名	開催日	内 容
時太鼓打ち鳴らし式	6 月 10 日	時の記念日に時太鼓を打ち鳴らし、音のある白としてアピールするとともに大手門 (太鼓門) に親んでもらった。
丸亀涼風飾り	7 月 7 日～7 月 17 日	涼風飾りのイベントを実施し、地元の子ども達に丸亀の地場産業であるうちわを使った「短冊うちわ」に願いを書いたものを飾り付けた。イベント後は、丸亀城内案内所横において、展示 PR と短冊うちわの販売を行なった。

なごみ・夏・うちわ展	7月15日～8月15日	JR 丸亀駅構内にて、全国シェア 90%を誇る丸亀うちわを展示し PR した。また、処分予定の廃材を再利用して作成したうちわを展示し、丸亀市の SDGs の取り組み事例として紹介した。
八朔だんご馬	9月12日～9月15日	旧暦 8 月 1 日“八朔の日”に子ども達の健やかな成長を願い、丸亀の祝い文化「八朔だんご馬」作りを丸亀市役所にて実演した。イベントには、子ども達を招きその後 4 日間展示した。
丸亀城正月事始め	12月13日	新年の観光客を気持ちよく迎えるため、天守・大手門のすす払いをおこなった。
ウィンターイルミネーション 2023-2024	12月15日～2月4日	JR 丸亀駅南口広場にて、四国職業能力開発大学の協力でイルミネーションを設置。また、15 日には点灯式を行った。
さぬきの凧展示	12月9日～2月5日	地元の凧愛好家によるさぬきの凧を JR 丸亀駅構内のぶどう棚に展示した。
柳もち飾り	12月26日～2月4日	正月の伝統行事である柳もち飾りを JR 丸亀駅構内に展示。制作には南条町自治会・西本町に協力をいただいた。 また、4 年ぶりにオープニングセレモニーを開催し、中央保育所の子ども達が参加した。
紅白うちわ展示	通年	丸亀の代表的地場産業である丸亀うちわを、JR 丸亀駅構内のぶどう棚に展示し観光客に地場産品である丸亀うちわを PR した。

(3) 着地型観光まち歩き事業

歴史や文化など観光地域資源を活用したまち歩きによる着地型観光を実施した。

概要

コース名	開催日	内容	参加数（人）
ドライフラワーでリース作りの後は、お寺でティータイムを	5月21日	リース作りの体験後、京極家とゆかりのある寺院で講話を聴く体験型まち歩き。	8
本島 正覚院ウォークとミキを学ぼう	6月3日	新緑の島内や岳道を楽しみながらウォーキングし、正覚院の「山の上アウワ」でミキについて学ぶ。	8
丸亀城お月見散歩	9月23日 9月30日	提灯を片手に夜の丸亀城を散策し、道中、専門のガイドから歴史を学んだ。	14 13
快天山古墳とあやうたの菊（マム）を学ぼう	11月18日	発掘中の日本古来の古墳を学び、多彩な色と多くの種類の花形で世界中で愛されるマム(菊)を見学した。	8

計 61 人

17 丸亀市観光親善大使活動事業

丸亀市の観光PRや観光丸亀のイメージアップに努めるため、第12代丸亀市観光親善大使2名に委嘱し、市内イベントなど丸亀市の観光PR事業において丸亀観光のイメージアップに取り組んだ。

概要

出務先	出務内容	出務日
丸亀市役所	丸亀市長表敬訪問	4月27日
丸亀城周辺	お城まつり	5月3日
丸亀城大手門広場	時太鼓打ち鳴らし式	6月10日
飯山北コミュニティセンター	桃喰うまつり	7月16日
オークラホテル丸亀	賛助会員総会受付	7月17日
七尾市	親善交流都市訪問	8月5日～7日
丸亀市役所周辺、ゆめタウン丸亀	赤い羽根共同募金運動	10月1日
アイレックス	あやうたふるさとまつり	11月5日
BOAT RACE まるがめ	丸亀ゆかりの地物産展	1月9日、10日

出務日数 12日、延べ人数 17人

18 スポーツツーリズム推進事業

県立丸亀競技場や丸亀市民球場など総合運動公園をホームグラウンドとしたプロスポーツを応援し、観戦サポーターへの案内を行った。

また、観戦者に宿泊施設や観光スポット、飲食店で利用できる「おもてなし割クーポン」の配布や、アウェー割を行い、丸亀での消費促進やイメージアップを滞在型観光に繋げ、丸亀の魅力を発信するとともに活性化を図った。

2月3日～4日開催された第76回香川丸亀国際ハーフマラソン（にぎやか村）の運営事務局としての業務を行った。（参加選手数7,662名）

19 レンタサイクル事業

（1）利用促進のためのキャンペーンを行い、ホームページやSNSなどでPRを行った。

年間利用台数 8,005台 所有自転車台数 60台

① 8月1日～8月31日まで学生を対象に貸出料100円割引キャンペーンを行った。

利用台数 789台 ※R4同月 926台

② 中津万象園と連携し、レンタサイクル利用者を対象に入園料を割引した。

（2）二酸化炭素の排出削減と二次交通の利便性向上が期待されるとして3月1日より電動バイク2台の貸出を開始した。

20 丸亀城内観光案内所おみやげコーナー運営事業

地場製品の販売やオリジナルの商品の開発とともに、丸亀城内や市内観光の案内、丸亀名物骨付鳥、讃岐うどんなどのPRを行い、丸亀の観光発展に寄与した。

新型コロナウイルス5類移行により、団体ツアーの来場者が大幅に回復。高松-台湾の定期便利用客を中心にアジア圏の外国人の来城増え、コロナ禍前と同等の事業運営ができた。「新うどん県泊まってかがわ割」は終了したが、昨年同様「BOATRACE 地域振興クーポン」の利用可能店となり、売上拡大に繋がった。

新商品として丸亀城グッズ、とり奉行骨付じゅうじゅうの新商品取扱や、雑貨販売業者との新規契約を強化した。また、丸亀市を舞台にした「乃木若葉は勇者である」のキャラクターくじを目当てに多くのファンが来城。さらに、「にっかり青江讃岐うどん」が9月20日に販売開始。ニッカリ青江ファンを中心に多くのお客様に購入していただき、通販だけで5000個以上販売し、売上増に繋がった。また、ふるさと納税にも出品しており、地域貢献にも役立てることができた。

物産展関連では、ローソン丸亀市役所店、香川県立丸亀競技場、丸亀市ボートレース事業局からの依頼商品、四国ショップ88、まんてがん（善通寺）、東温市物産館に丸亀地場製品の販売を継続し、丸亀市のPRを行った。

ショップ来場者数 90,618人 （R4年度 76,920人）

21 その他

（1）会員の拡大

①入会会員（11会員）

（有）うづ志ほ名産店・シコク・フーズ商事(株)・(株)おむすび・夢風・石原商事
（有）藤井農園・ギボシキッチン・桃山亭丸亀本店・RingRing・澤食さわい丸亀の宿・発酵教室わたしキッチン

②退会会員（7会員）

丸亀製麺・龍神うどん・とりあたま・Café Kera'an・丸亀ダイニング・うまか房丸亀国道店・みどりや総本舗

会員数 243会員（3月31日現在）

（2）丸亀うちわの宣伝活動

地場産品である丸亀うちわを丸亀うちわミュージアムやうちわ工房竹において実演販売及び体験の場として活用。

概要

場 所	R5 年度来館者数（人）	体験者数（人）
丸亀うちわミュージアム	25,949	5,781
うちわ工房竹（丸亀城内観光案内所）	90,618	727

(3) 「よみがえる丸亀城～丸亀歴史体験アプリ～」への協力

A R・V Rの技術を活用して江戸時代の丸亀城を現地で復元・体感できるアプリケーションのP Rに協力した。丸亀城内観光案内所ではタブレットの貸出も行った。

(4) 応援募金付がんばれ！丸亀城カンバッジ等販売委託業務

平成 30 年の西日本豪雨等による丸亀城石垣崩落に関する募金付カンバッジ等を丸亀城内観光案内所にて販売した。

(5) 各種販売事業

天守等において、丸亀城冊子・絵はがき・丸亀うちわ等を販売した。

また、丸亀市観光案内所では市内循環バスの回数券・定期券・1 日乗車券販売や商店街のゴールドカードとバス回数券の交換業務を行った。

(6) (公社) 香川県観光協会「うどん県おもてなしパスポート」への協力

入県・出県審査所ならびにスタンプラリー協力として、丸亀市観光案内所と丸亀城内観光案内所で各受付業務や観光案内を行った。

(7) 「うどん県×ヤドン」への協力

香川県と(株)ポケモンによるスタンプラリーの受付業務やコラボ商品の販売を丸亀城内観光案内所で協力した。

(8) N E X C O西日本「お国じまんカードラリー」への協力

N E X C O西日本が主催する、西日本周遊キャンペーンのQ Rコードを丸亀城内観光案内所に設置し協力した。

(9) 「マンホールカード」配布の協力

デザインマンホールの蓋を題材にしたマンホールカードを丸亀城内観光案内所(土日祝)にて配布し、全国から訪れる希望者のニーズに応えた。

(10) 立命館大学食マネジメント学部フィールドワークへの協力

令和 3 年 4 月に立命館大学食マネジメント学部と締結した実地研修に関する覚書に基づき、SDG sを題材として、フィールドワークに取り組んだ。令和 5 年度は 3・4 年生 13 人が参加し、丸亀市内外の生産者や観光関連事業者の持続可能な取組みを観光コンテンツ化するプログラムを提案し、関係者とともに巡る現地ツアーを実施した。

(11) 学生の職場体験・インターンシップの受け入れ

丸亀市観光案内所、丸亀城内観光案内所で丸亀市立南中学校 2 年生(2 名)の職場体験とせとうち観光専門職短期大学より約 1 ヶ月間、1 名の実習生の受け入れをおこなった。

(12) 四国サポーターズクラブ『丸亀にぎわいプロジェクト』ワクワク体験 Kids 王国 in 丸亀への協力

丸亀市キッズウィークに合わせて開催された「ワクワク体験 Kids 王国 in 丸亀」に出展し、観光宣伝等を行った。

(13) DMO 人材育成研修等

①四国ツーリズム創造機構が主導する四国持続可能な観光推進ネットワークの先進地視察として、観光庁の先駆的 DMO に選出されている下呂温泉観光協会を訪問した。

令和 5 年 12 月 7 日

②観光庁「観光地域づくり法人の体制強化事業」の先進 DMO 視察研修に参加した。

令和 6 年 1 月 30 日 （一社）豊岡観光イノベーション（観光 DX）

令和 6 年 2 月 8 日～2 月 9 日（公社）京都市観光協会（持続可能な観光地域づくり）

令和 6 年 2 月 13 日～16 日 キタ・マネジメント（大洲市）（地域資源を活用したまちづくり）

(14) 持続可能な観光推進に向けての取り組み

丸亀うちわの後継者育成と技術の伝承のための取り組みが評価され、国際認証機関「Green Destinations Top100 2023」に丸亀市が選出された。この選出をきっかけに丸亀の認知度向上、持続可能な観光地域づくりへの取り組みを強化していきたい。

(15) 教育旅行キットの増刷

教育旅行（修学旅行、校外学習等）の誘客促進として教育旅行冊子「城育」を増刷し、旅行会社や学校関係に配布した。